

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



デジタル技術による課題解決について

問 旭市全体のDXの計画がどういう計画で、何を目標に進められているのか、推進計画と目標の概要、進捗状況を伺う。

答 令和7年3月に決定した旭市DX基本方針で、「みんなに優しいデジタルで、みんながつながる あったかいまち旭」と掲げ、市民・産業・行政の三つの視点からDXを推進し、デジタルで住民サービスと地域力を高めるため、市の全体最適化を目指している。具体的には、行政手続の電子化、キャッシュレス、防災、教育、福祉、農水、商工、観光、人材育成、基幹システムの標準化、セキュリティ強化、オープンデータの活用などの推進を想定している。12月改定予定の国の自治体DX推進計画を考慮し、本年度市の計画を策定し、その中で推進計画や推進目標を打ち出す予定。

問 英語教育パワーアッププロジェクトの成果・課題・今後の

後の方針について伺う。

答 「選ばれる地域づくり」関連事業として、子育て世代の人口流出を抑制し、少子化に歯止めをかけるため令和4年度から推進している。保育所・幼稚園から中学校卒業まで、切れ目のない英語教育の充実を目指した取り組み。現在、10名のALTと4名のティーチング・アシスタントが小学校低学年から外国語に触れ親しむ活動を実施し、外国語におけるコミュニケーションの素地を養えるよう取り組んでいる。英検3級受験料の補助事業は、9年目を迎え2000人を超える受験があり、約半数が合格している。英検3級程度の英語力を有している生徒の割合は過去5年間の平均で46・7%。県の目標値である60%を下回っている状況である。引き続きプロジェクトの取り組みや成果を市内外に積極的にPRしていきたい。

その他の質問事項

- 農業DXの推進と進捗について
- 観光DXの推進と進捗について
- 交通DXの取組内容と進捗状況
- 防災DXの取組内容と進捗状況
- 教育DXの取組内容と進捗状況
- 行政DXの取組内容と進捗状況



伊場 哲也 議員

